

開設講座名	支援のニーズがある子どもと保護者への対応	開設日	2021年8月23日（月）
担当者	本吉 菜つみ	会場	尚綱大学 武蔵ヶ丘キャンパス (熊本県菊池郡菊陽町)
受講定員	20人	主な受講対象者	幼稚園教諭
受講料	6,000円	時間数	6時間
講習内容	本講習は、保育教育の現場で生じる家庭内での子どもに対する虐待や、家庭環境や発達の特徴を背景とする子どもの問題となる行動について、どのように子どもの状態を見立て、対応方針を立て、初期の対応や子どもや保護者の心のケアを行っていくかを、保育教育的視点に基づき検討していきます。また、日ごろの振り返りを踏まえ、園内での支援体制づくりや役割分担について検討します。最後に保護者対応の方法についてロールプレイを通して学びます。		

午前・午後	講習テーマ	保育現場にて支援のニーズがある子どもと保護者への対応について学ぶ
	講習の到達目標及びテーマ	<ol style="list-style-type: none"> 1 発達障害や児童虐待等、保育現場における支援のニーズのある子どもについて、理解を深めることができる。 2 保育教育的対応の基本について理解を深めることができる。 3 問題の発生によって生じる関係者の心理や思いについて理解することができる。 4 保護者の心理に配慮した具体的な対応のあり方について理解を深めることができる。 5 保育園内での親子への支援体制や職員の協働のあり方について振り返り、理解を深めることができる。 6 保護者等への対応方法について、ロールプレイを通して深めることができる。
	講習の概要	<p>前半（午前）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義形式で講習（到達目標の1～4） ・様々な問題等で想定される状況や対応の考え方について。 <p>後半（午後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義＋演習：（到達目標の5、6） ・親子への対応で重視していることの振り返りと職員間の協働において心掛けていること。 ・ロールプレイを通しての保護者との関係づくりを目指した対応等の方法について。
	形態	講義＋演習
	テキスト	当日、資料を配付する
	事前準備	事前アンケートに本講習で学びたいことを具体的に記入し、日ごろの実践や関心事について振り返りを行っておく
	評価	修了認定のための筆記試験（100点満点）を、講習時間内に30分程度で実施する。
	講習受講希望者への事前連絡	なし